



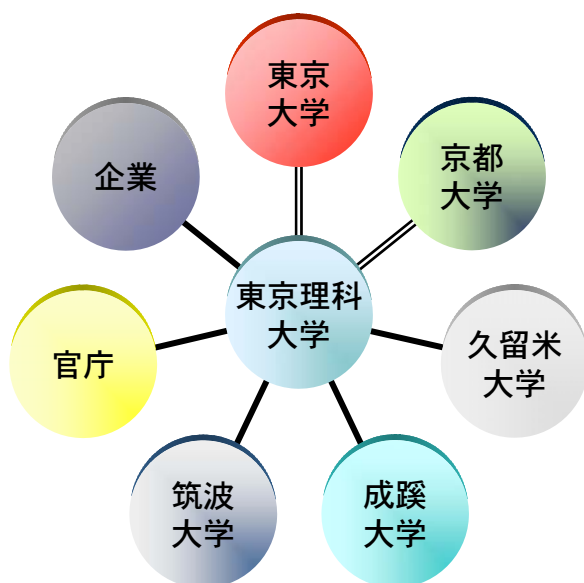
## 医薬統計コース／医薬統計部門

東京理科大学大学院工学研究科経営工学専攻

我が国で不足している医薬統計の専門家の育成を  
目的として2002年4月に設立された大学院修士課程です

### コースの特徴

1. 集中講義 原則として講義は月1回の木，金，土の3日間に集中
2. 講師陣 他大学からも著名な専門家，官庁・企業からも多くの講師が授業を担当
3. 連携大学 東京大学大学院医学系研究科と特別研究学生交流を実施し，必要に応じて東京大学大学院，京都大学大学院等に修士論文の指導を委託



充実したカリキュラム

医薬統計学の現代的理論

医学・薬学への実務的応用

医薬品開発の実務への寄与

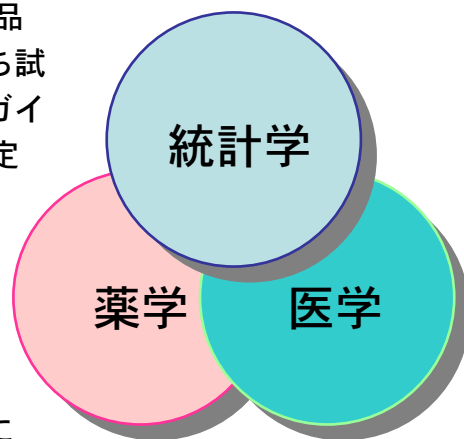
# 設立の背景

この数年Evidence Based Medicine (EBM) という考え方が社会的に広く認められてきて、医学薬学の多くの側面で統計家の関与が必須となってきています。

この趨勢を背景に、日欧米の3極は1998年、新医薬品の開発には適切な資格と経験を持った統計家、すなわち試験統計家を参画させなければならない、という内容のガイドライン「臨床試験のための統計的原則：ICH-E9」を定めました。これは現在世界共通のガイドラインとして発効しています。

この背景からくる製薬業界・医薬分野での試験統計家の需要にたいして、日本では人材の供給が不足しています。

そこで、東京理科大学では工学研究科経営工学専攻に「医薬統計コース／医薬統計部門」を設立し、統計学を柱に据えた高度職業人養成を行うことにしました。これは東京の中心部に位置する神楽坂キャンパスという地の利を活かして、新しい人材の養成と企業内人材の再教育をしようというものです。



## カリキュラム一覧

群	科目名
必修	応用線形代数学／宮岡悦良(理科大), 線形推測論／吉村功(理科大), 臨床医学研究論／大橋靖雄※(東京大学), 医薬統計輪講1／浜田知久馬(理科大), 医薬統計輪講2／吉村功(理科大), 医薬統計特別講義1／浜田知久馬(理科大), 医薬統計研究(修士論文)／吉村功(理科大)
選択Ⅰ	一般化線形モデル論／椿広計(筑波大学), 漸近理論／瀬尾隆(理科大), 応用カテゴリーカル解析法／柳川堯(久留米大学), 応用ノンパラメトリック法／岩崎学(成蹊大学), 生存時間解析法／浜田知久馬(理科大), 混合モデルとベイズ流解析法／松山裕(東京大学)
選択Ⅱ	疫学調査法／佐藤俊哉(京都大学), 安全性試験データ解析法／吉村功(理科大), 薬理統計学／宇留野強(理科大), 薬物動態学／矢船明史(クリニック千駄ヶ谷)
選択Ⅲ	新薬開発論／桑原雅明(武田薬品工業), 酒井弘憲(三菱ウェルファーマ), データ管理論／辻井敦(アムジェン), 臨床試験論／大橋靖雄(東京大学), 医薬審査・薬務行政論／吉村功※(理科大)
自由選択	医薬統計特別講義2／吉村功※(理科大)



※ 行政、企業、研究所等からの協力講師を依頼

全体で30単位の取得を必須とする。医薬統計研究（4単位）以外はすべて1科目2単位

# 入学制度

- 医薬統計学を専門とする入学には4つの形があります。出願資格を考慮して1つを選んで下さい。重複受験は認められませんのでご注意下さい。
- 出願資格及び選考方法の細部に関しては、ホームページを参照の上、[biomed@ms.kagu.tus.ac.jp](mailto:biomed@ms.kagu.tus.ac.jp) にメールで問い合わせして下さい。
- 入学定員は若干名で、過去の入学者数は、2005年度6人、2004年度7人、2003年度10人、2002年度10人となっています。

医薬統計部門	出願資格	出願期日	選考日時
学内選考	本学工学部経営工学科または薬学部の卒業予定者で学業成績が優秀と認められる者	2005年 6月13～23日	2005年 8月1, 2日
一般選考	大学卒業（見込みを含む）あるいはそれと同等以上の経歴が認められる者	2005年 7月1～12日	2005年 8月1, 3日
他大学等からの推薦	学業成績が優秀であると所属学部長あるいは指導教員から認められて推薦を受けた者	2005年 7月1～12日	2005年 8月3日
医薬統計コース	出願資格	出願期日	選考日時
社会人特別選抜	1年以上の企業勤務等の職業的経歴が認められる者	2006年 1月20～2月17日	2006年 3月4日

# 修士論文に向けて

- 修士課程での研究を効率的に行うために医薬統計輪講として、3つのゼミを平行して開催し、任意に参加できるようにしてあります。  
 医薬Aゼミ（金曜午前）  
 医薬Bゼミ（火曜夜）  
 京都生物統計セミナー（火曜夜、京都大学）
- 医薬統計研究の成果、すなわち修士論文は原則として学会誌へ投稿することになっています。



# 入学学費（参考：平成17年度学費）

入学金	280,000円（入学年次のみ）
授業料	700,000円（年額）
施設設備費	240,000円（入学年次のみ）
実験実習費	149,000円

学校法人東京理科大学（以下「法人」という）の設置する大学の学部を卒業し、法人の設置する大学の大学院修士課程に進学する者は、入学金及び施設設備を半額とします。

## 協賛企業

グラクソ・スミスクライン，ファイザー株式会社，イーピーエス株式会社  
キリンビール株式会社，クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社  
三共株式会社，大鵬薬品工業株式会社，中外製薬株式会社，東レ株式会社  
日本たばこ産業株式会社，株式会社バイオスタティスティカルリサーチ  
ブリストル・マイヤーズ株式会社，萬有製薬株式会社，持田製薬株式会社  
（順不同）

## 問い合わせ

### ■ コース／部門の内容

〒162-8601  
東京都新宿区神楽坂1-3  
東京理科大学大学院工学研究科経営工学専攻  
医薬統計コース実施委員会

TEL 03-5228-8350  
FAX 03-3260-5770  
E-mail [biomed@ms.kagu.tus.ac.jp](mailto:biomed@ms.kagu.tus.ac.jp)

詳細な情報についてはホームページをご参照下さい。  
<http://www.rs.kagu.tus.ac.jp/yoshilab/iyaku/top.html>

### ■ 入学手続き

工学事務課  
TEL 03-5228-8124



**入学希望者はなるべく早めに本コースの実施委員会にご連絡下さい。**